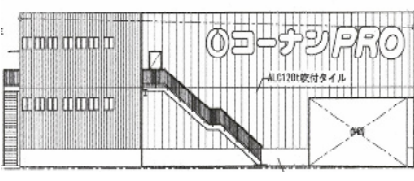
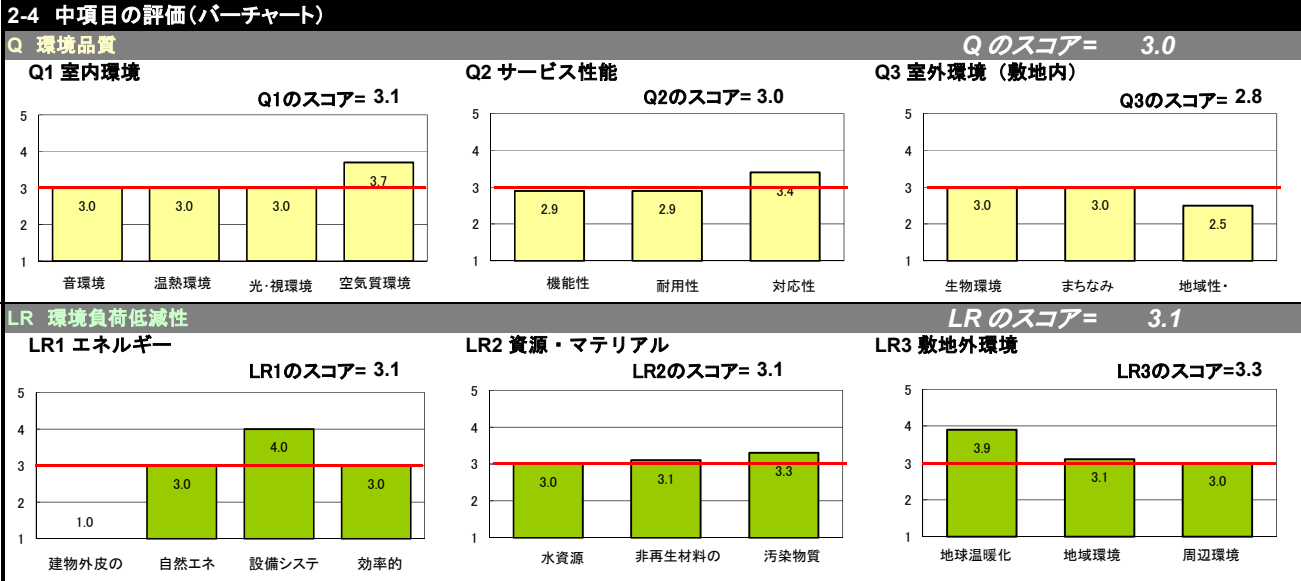
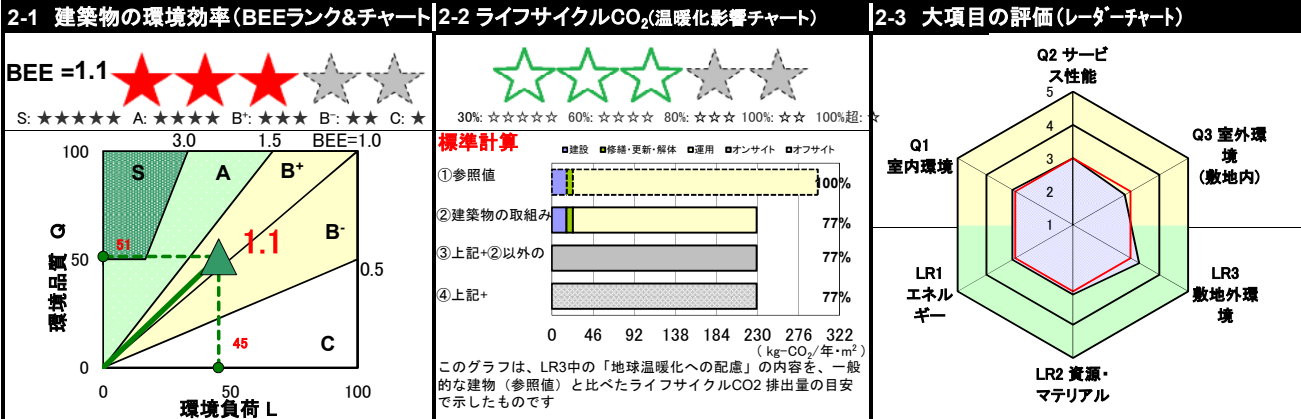


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)コーナンPRO川西加茂店 新	階数		
建設地	兵庫県川西市加茂5丁目25番1	構造		
用途地域	近隣商業地域、準工業地域	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	物販店	評価の段階		
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日		
敷地面積	4,573 m ²	作成者		
建築面積	1,322 m ²	確認日	2024年7月9日	
延床面積	2,590 m ²	確認者	松本宏一	



3 設計上の配慮事項		
総合 ・敷地の有効活用と駐車場、駐輪場、緑地等を確保するとともに周辺環境に沿った建物規模とし、良好な景観形成向上に配慮した計画とする。		その他 ・特になし
Q1 室内環境 ・空調が非効率にならない様に室内機や換気扇の位置を検討し、売場の室内環境の向上に努めた。	Q2 サービス性能 ・バリアフリー新法に準拠し、売場内の天井高を3.10m~5.0mとすることにより、開放性・快適性のある店内空間となるよう配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) ・敷地や建物の植栽条件に応じた適切な緑地計画とし、景観にも配慮した。
LR1 エネルギー ・LED照明の採用等、高効率設備機器を採用し、建物の省エネ性能を高めて、ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑えた計画とした。	LR2 資源・マテリアル ・衛生機器については、節水型の機器を採用し水資源の節約に努めた。	LR3 敷地外環境 ・歩行者用通路を設け、外部からの車両出入り口を1ヶ所にするなど、交通事故が発生しないよう、周辺環境の安全性にも配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される